



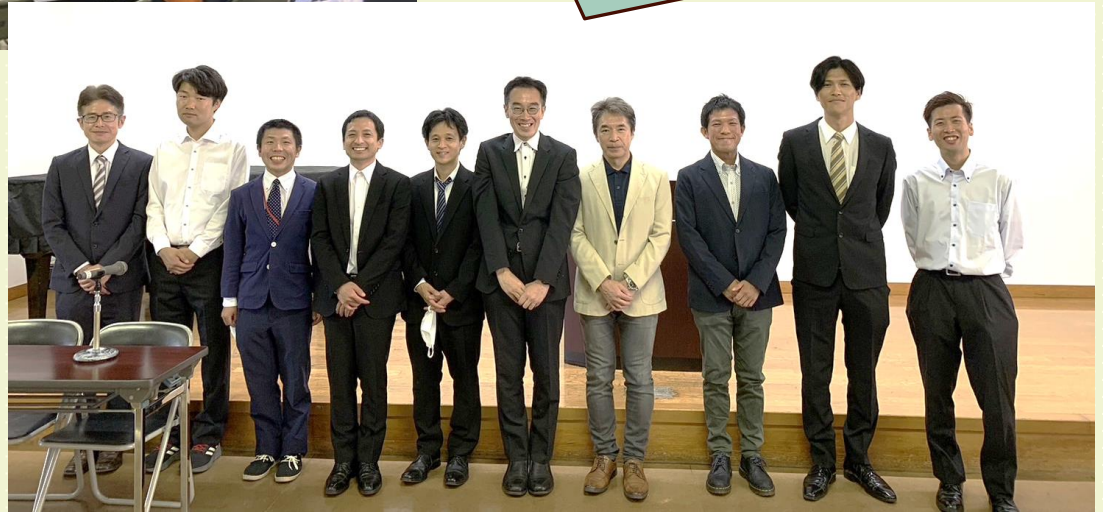
～対面にて総会が開催されました～

令和6年6月1日（土）、市川市勤労福祉センターにて数年ぶりに対面にて総会が開催されました！ お集まりいただいた皆様、ありがとうございました。

総会後の研修会では、「つながろう！市川市とリハビリ専門職」と題して意見交換会を行いました。リハビリ専門職に期待すること」というテーマで市川市保健部・福祉部の方々にお話しいただいた後、協議会理事からも活動の現状と今後についてお話ししました。その後のグループワークでは少数精鋭で、じっくりとリハ職の地域連携について相談できました。貴重な機会をありがとうございました。



今年度の理事メンバーです！
久しぶりに写真を撮り直し。
※写真には写っていませんが、
女性もいます！



～通いの場への派遣事業について～

通いの場への派遣事業の実績
(市川市・2023年)

事業内容	実施回数	参加人数
市川みんな体操	6回	69名
★ ロコモ予防	11回	184名
★ 認知症予防	11回	180名
オーラルフレイル予防	2回	19名
合計	30回	452名

講師職種内訳：PT 4名 OT 4名 ST 4名 合計12名 2024年6月1日(土) つながろう！市川市とリハビリ専門職

リハビリテーション協議会では、「通いの場」への専門職(セラピスト)の派遣事業を行っています。昨年の派遣回数は30回、参加者は合計452名でした。参加者からは運動の方法や効果について、分かりやすく、丁寧に教えてもらえたのご意見をいただいております！今後も市川市の「健康寿命日本一のまち」の目標にむけて、地域の皆様の介護予防を支援させていただきます！よろしくお願ひします。【文責】菅生京子(PT)

多職種連携による在宅療養者への支援～口腔機能維持と食への支援～が開催されました！

◆7月27日（土）市川市役所にて開催されました。この研修は歯科医師・医師・薬剤師・歯科衛生士・ケアマネジャー・訪問看護師・介護職・リハビリ専門職など様々な職種で開催されました。当協議会からも7名の会員が参加しました。

◆当協議会のST日下が「口腔機能のアセスメントに基づく口腔機能に合わせた支援」の講話をしました。歯科医師から「口腔機能に係る他職種連携」管理栄養士から「口腔機能に合わせた食事」の話がありました。



◆グループワークでは事例にあわせて、多職種がどんな場面でどんな支援ができるか話し合いを行っております。

◆多職種で、地域で過ごす皆様の口腔機能を支えられるのは素晴らしいことだと感じました。多職種で口腔についての知識を共有するとともに、ネットワーク構築が非常に重要だと感じました。ご参加の皆様、ありがとうございました！

【文責】 日下智子(ST)

市川市リハビリテーション協議会

HP) <http://lchikawa-rc.org/>
Mail)

ichikawarehakyou@gmail.com



ホーム
ページ



LINE

施設紹介(第12回)

市川市内の様々なリハビリ施設をご紹介します。

第12回は「**国立国際医療研究センター国府台**」です。



国府台病院は明治初期の陸軍教導団兵学寮病室に端を発し、様々な変遷を経て現在は国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院となりました。

当院の特色としては、様々な身体疾患および精神疾患に対応した総合病院であり、肝炎免疫研究センターを筆頭に様々な研究にも積極的に取り組んでおります。

当院のリハビリテーション部門としては理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がそれぞれの疾患に対して、リハビリテーションを提供しており、入院されている患者様はもとより、外来の患者様に対しても身体部門においては疾患に応じた外来のリハビリを、精神科部門においては精神疾患（統合失調症、双極性感情障害、ASD、ADHDなど発達障害も含む）を有する方に対して当院通院の患者様や他院通院中の患者様に対しても必要に応じて児童精神科デイケア、および精神科デイケアとして外来のリハビリテーションを提供しております。

当院は来年度国立感染症研究所と組織統合し、「国立健康危機管理研究機構」となる予定ですが、現在の病院機能は変わらずより一段と質の高い医療を目指してまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

【文責】 国府台病院 作業療法科 川越大輔

【編集後記】

コロナ禍を脱却し、地域活動の高まり、広がりを感じています。市川市の地域セラピストはチームワークばっちりです。楽しく意味ある活動を行っています。ぜひお仲間！！日下（ST）